（別添7）

事業所名 グループホームゲンジョウ

作成日： 平成30年2月13日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

**【目標達成計画】**

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 52 | ・ホールの飾り物が多く雑然としている。また、ホールの隅に衣類を部屋干ししていることもあるので、全体的にすっきりした感じがない状態である。 | ・季節ごとの飾りつけを行い、メリハリをつけていく。<br>・ホールの隅に衣類を干さず、別に干す場所を確保する。 | ・季節に沿って、数回の飾り物の入れ替えを行う。<br>・洗濯室や浴室など衣類を干し、プライバシーの保護も行う。 | 1ヶ月 |
| 2 | 52 | ・施設周辺は坂道で散歩などが難しい状況であり、歩行訓練や身体機能維持や低下予防に繋がる運動などの取り組みが不十分な状態である。 | ・施設内でも行える下肢筋力の維持や低下予防を目的とした運動や、生活の中で行えるリハビリを行い、転倒予防・生活の質の向上を目指す。 | ・週に4日～5日、椅子や車椅子に座ったままできる体操や、ボールを使用した運動を行う。利用者様の状態に合わせて、個別メニューを作成する。 | 6ヶ月 |
| 3 | 2 | ・近隣に民家が少なく、地域との交流が難しい環境であり、交流が少ない状況である。 | ・運営推進会議の参加メンバーである自治会の方を通じて、現在よりもお互いの行事参加や日常的にかかわりを増やしていく。 | ・地区の清掃活動に定期的に参加し、施設の存在を把握してもらうように働きがけを行う。行事での交流と日常的にかかわりができるように自治会の方を通じて情報共有を行う。 | 10ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。